

環境だより



環境課 ☎66・1121

買い物が地球を変える

私たちが取り巻く環境問題は、地球温暖化といった地球全体に関係するものから身近なごみ処理問題まで、広範囲にわたって存在します。これらの環境問題に対応していくためには、消費者一人ひとりがこれまでの大量消費の生活スタイルを見直し、環境にやさしい商品を積極的に購入し、環境にやさしい社会へと変えていく必要があります。

「環境にやさしい商品」を積極的に購入することで環境問題に取り組んでいくという発想から「グリーンコンシューマー」という言葉が生まれました。

環境にやさしい消費者になろう

グリーンコンシューマーとは、これまでの「環境に負荷のある商品は買わない」といった買わない運動でなく、環境にやさしい買い物を志向する消費者のことです。

グリーンコンシューマーの原則

- ・必要なものを必要な量だけ買う。
- ・使い捨て商品ではなく、長く使えるものを選ぶ。
- ・包装されていない商品を最優先し、次に簡易包装のものを。容器は再使用できるものを選ぶ。
- ・作るとき、使うとき、捨てるときは、資源とエネルギー消費の少ないものや方法を選ぶ。
- ・リサイクルされたもの、リサイクルシステムのあるものを選ぶ。

グリーンコンシューマーは、誰でもすぐになれることが大きな特徴です。例えば、買い物のときに詰め替え用のシャンプーやリンスを購入する、レジ袋を受け取らずエコバッグを使うなど、簡単な取り組みでなることができます。

明日の地球を考えたがら生活する「グリーンコンシューマー」が少しでも増えることが、地球を変えることにつながるのです。

★エコバッグを使いましょう

消防最前線

Journal of Fire Department 119

URL <http://www.city.gamagori.aichi.jp/syobo/>

消防士はいつも考えています。食事中や入浴中でも考えているのでしよう。休日の過ごし方？人には言えない職場の悩み？いやいや、消防士の頭の中は、現場活動のイメージで一杯なのです。

火災・救急・救助現場で最高の活動をするためには、想定訓練が欠かせません。日常の救助訓練を漠然と行うのではなく、考えられるさまざまな最悪の状況をイメージして訓練の状況を設定します。

「3階建て住宅が炎上中。屋内に逃げ遅れ、多数いる模様」

「爆発事故により負傷者多数。応援隊、至急必要」

イメージが大切です — 想定訓練 —

など、考えればきりがありません。イメージができれば、「おい、次の訓練始めるぞ！」の一声で、すぐに実践訓練開始。イメージしたとおりに救助活動ができるかを、実際に行動しながら確認していきます。

訓練では、現場の状況だけでなく、その状況に適した資器材を選択し、隊員の配置も瞬時に考えなければなりません。そして、苦勞しながらも一つの想定訓練をこなし「よしーうまくいった」と安心する若手隊員には、さらに過酷な想定が次々と課せられます。

現場はいつも千変万化、刻一刻と変わる状況に対応しなければなりません。わずかな判断ミスや迷いでも隊員同士の連携を失わせ、救えるはずの命まで失いかねません。

失敗は訓練でし、現場では必ず成功させる。想定訓練で得られた反省は、実際の救助現場で確実に生かされています。